## さむかわ



## 義会だより

第 160 号





## 月定例会

第42回寒川町文化祭式典&Young Dance Festa!のようす

## 平成22年度決算を認定

### 優しさと 輝きと うるおいのあるまち 湘南さむかわ

総合計画「さむかわ2020プラン」まちの将来像

◇決算特別委員会2~6
◇人事、補正予算7
◇委員会審査8
◇かけはし8
◇議員9人が一般質問、新議員の抱負…9~13
◇アンケート集計結果 14~15
◇審議した議案と結果 16
◇第4回(12月)定例会の会期日程 … 16

e-mail: m-gikai@town.samukawa.kanagawa.jp

http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/about/gikai/index.html

〒253-0196 寒川町宮山165 ☎0467 (74) 1111代



#### 消防費 5億7,516万円(4.4%) 議会費 1億8,122万円(1.4%) 商工費 1億2,333万円(0.9%) 労働費 1億1,330万円(0.9%) 農林水産業費 1億 741万円(0.8%) 38億9,663万円(29.8%) 衛生費 12億8,806万円(9.8%) 歳出 公債費 12億9,625万円(9.9%) 教育費 13億9,362万円(10.7%) 23億5,041万円(18.0%) 17億5,543万円(13.4%)

#### 130億8,082万円 歳出総額

## 決算特別委員会

平成22年度決算 全会計を認定

成多数で、 用地取得の2事業特別会計を全会 後期高齢者医療、 にわたり慎重に審査を行い、 別委員会を設置し、その審査を付託しました。 の本会議に提案され、議会は7名の委員で構成する決算特 委員会は、 また老人保健、 10月12日、13日、 下水道、 (仮称) 14 ⊟् 致で認定とし、 健康福祉総合センタ 17 日 本会議

最終日の採決においても、

同様の結果となりました。

後期高齢者医療、下水道、 台センター用地取得の6事業特別会計の決算は、 平成22年度寒川町 一般会計及び国民健康保険、 介護保険、 介護保険の4事業特別会計を替 般会計及び国民健康保険 (仮称) 18日の5日間 健康福祉総 9月26日 老人保健

#### 各 況 会 計 別 決 算 状

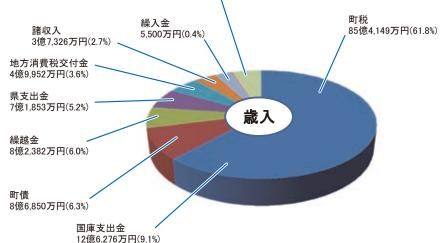
	区 分	歳入決算額	前年度対比	歳出決算額	前年度対比
	一般会計	138億1,397万円	90.6%	130億8,082万円	90.7%
	国民健康保険事業	52億3,567万円	100.8%	49億9,944万円	100.0%
特	老人保健事業	119万円	4.4%	3万円	0.1%
別	後期高齢者医療事業	5億7,420万円	102.8%	5億6,216万円	109.9%
会	下水道事業	15億7,997万円	99.4%	15億3,756万円	99.7%
	介護保険事業	21億 943万円	102.1%	19億3,857万円	101.8%
計	(仮称) 健康福祉総合 センター用地取得事業	7,832万円	100.0%	7,832万円	100.0%
	合 計	233億9,275万円	94.5%	221億9,690万円	94.5%

#### 決算特別委員会委員別賛否の状況 (○=賛成、×=反対)

		会 計 区 分								
	委 員 名	一般会計	特 別 会 計							
		一放云司	国保	老人	後期高齢	下水道	介護	用地取得		
◎委 員 長	杉 﨑 隆 之(湘風クラブ)	_	_	_	_	_	_	_		
○副委員長	太 田 真 奈 美 (公明党)	0	0	0	0	0	0	0		
委 員	藤 澤 輝 夫 (新生・ネット)	0	0	0	0	0	0	0		
"	柳 下 雅 子 (民主クラブ)	0	0	0	0	0	0	0		
"	喜 多 村 出 (日本共産党)	×	×	0	×	×	×	0		
"	早 乙 女 昭 (民社クラブ)	0	0	0	0	0	0	0		
"	小 栗 裕 治 (湘風クラブ)	0	0	0	0	0	0	0		

## 一般金計淡算





#### 【町税の内訳】

町民税 33億2,366万円(38.9%) 固定資産税 43億4,263万円(50.8%) 軽自動車税 5,900万円(0.7%) 町たばこ税 3億2,048万円(3.8%) 都市計画税 4億9,572万円(5.8%)

歳入総額 138億1,397万円

#### 審查意見 (決算特別委員会)

平成22年度寒川町一般会計、国民健康保険事業、老人保健事業、後期高齢者医療事業、下水道事業、介護保険事業及び(仮称) 健康福祉総合センター 用地取得事業の各特別会計を合わせた決算総額は、歳入で233億9,274万8,003円、歳出では221億9,690万1,689円となり、翌年度 へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は、10億8,917万3,184円の黒字決算となっている。

まず、一般会計の歳入において、歳入総額の61.8%を占める町税は、大手法人の業績上向きによる法人町民税の増額、軽自動車税や町たばこ税が増額となっているものの、依然厳しい状況にある個人町民税の減額や、償却資産の減による固定資産税の減額により、町税全体では前年度比9,977万5千円の減となっている。

自主財源全体では、繰入金や財産収入の減も含め、9億4,031万円の減、率にして8.5%の大幅な減となっている。

一方依存財源においても、地方交付税や県支出金の増などがあるものの、定額給付金給付事業費補助金や子育て応援特別手当交付金の皆減などによる 国庫支出金の大幅な減により、歳入全体の収入済額は前年度と比較して14億2,682万7千円、率で9.4%の大幅な減となっている。

しかしながら、国庫支出金について新しい補助メニューに迅速かつ的確に対処し、財源確保を図ったことは評価できるものである。

収入未済額については5億446万9千円となっており、前年度に比べ3,405万3千円の増となっている。税の負担公平の観点から、その縮減に向け、今後も一層、実効性のある取り組みを期待するものである。

歳出においては、130億8,081万9千円で、前年度と比較し額で13億3,616万1千円、率で9.3%の大幅な減となっている。

主な事業は、国の交付金を活用した繰越明許費予算の消防ポンプ自動車の購入や道路維持補修事業、全国瞬時警報システムの改修さらに、図書の充実を図るための小中学校図書充実事業や総合図書館運営事業をはじめ、継続費の広域リサイクルセンター建設事業、町の顔となる寒川駅前広場や災害時の応急トイレや防火水槽を備えた寒川駅前公園の整備、耐震化率100%を達成した小・中学校の耐震補強工事など、リーマンショックに端を発した緊急財政対策による厳しい財政状況の下、町民の様々な要望に応えるべく、職員一丸となって取り組んだ姿勢は評価できるものである。

次に、特別会計においては、一般会計からの繰り出しが前年度に比べ9,885万3千円、率では5.5%の減となっている。

特に国民健康保険事業の収納率は75.2%で、前年度を0.5%下回っているが、保険料の収入未済額は、前年度と比較して1,867万5千円の減で、4億7,879万7千円となっている。一般会計同様、収入未済額の徹底した縮減に向け、より一層効果的な対策をとられるよう要請するものである。

また、先に報告された財政の健全化を示す比率である健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率は、22年度決算も各指標において、早期健全化団体となる基準をクリアしており、財政の健全性は保たれている。総体的に見て、本決算は適正なものと判断される。

今後の財政運営にあたっては、常に費用対効果を意識し、行政の簡素化と将来にわたる財政の健全性確保に向け、さらなる創意工夫と努力を期待するものである。

なお、審査の過程で各委員から指摘された意見等については十分参酌し、今後の予算の編成、執行にあたられるよう要望し、審査意見とします。

# 決算特別委員会

決算特別委員会の審査において、 それに対する 答弁の要約を掲載します。



審査会場(第1委員会室)



視野に立った事業が

済・人権・平和等の

# 生涯学習事業の効果をどう図ったのか

ク

ラ

ブ

くが趣味的な事業だ Q 公民館事業の多 が、本来は社会教育

担当してはどうか。 わたる生涯学習を町部局が めへとつながるものと考え でもやがては協働や人のた す。きっかけが趣味の世界 や効果は測れないと考えま 教育委員会だけで評価

施設として社会・経

育の連携のもと、教育行政 今後も生涯学習と学校教

にどれだけの効果が

公共を担う人づくり 大事である。新しい

ています。

もたらされたのか。

事業対象が多岐に

を推進します。

と集中が必要である。 聴き、公平な立場で を聴く機会をつくる どのように町民の声 の適切な事業の選択 け、広く町民の声を また、平成24年度 期間で行う考えです。

予算への反映は間に

による政策決定に向 くりを進めます。 会を開催します。 する関心を高めたいと考え、 A 町民のまちづくりに対

の反映は平成24、25年度の の声を生かす場や仕組みづ 11月中旬には3地区で懇談 今後もまちづくりに町民 なお、町民の声の予算へ

# 政策決定に向け広く町民の声を聴く

Q

生

# リサイクルセンター稼働に向け 役場が率先してゴミ処理の模範を

## ラブ



指針の中で平成18年 源化率20%以上の増 度数値比較、5%以 上のゴミ減量化、資 A 寒川町環境行動

> ものに分別しています。 にかけるもの、再利用する 示し、紙類はシュレッダー うなど削減に努めています。 文書をパソコン上で取り扱 ます。ペーパーレス化は、 加という目標を達成してい える・燃えないゴミなど表 ットボトル、缶、プラ、燃 庁舎内では部署ごとにペ

# 国民健康保険料 収納率低下に歯止めを 社

ラ

ブ



と言えるのか。 く。どのような改善 A 徴収担当の配置 めがかかりつつある 物だが、これで歯止 策が良い方向へ結び ついたのか。油断禁

度に収納率は上昇に転じま る状況です。 年同時期比較で上回って なお、本年度の収納率も前 数は大幅に増加しています。 し、その効果もあり差押件 は徴収アドバイザーを委託 した。さらに平成23年度に 適切な対応により平成22年 差押処分、執行停止などの や夜間、土日の相談実施、

# 子育て支援 小児医療費と保育園の充実を 日

共 産 党

防犯灯の電気料金一括前払いで削減を

公

明

党

Q

成の対象を小学3年 Q①小児医療費助 現するのか。 設をすべきである。 生から小学6年生ま 1園の増設はいつ実 のために保育園の増 する時ではないか。 得制限の撤廃を決断 で拡大し、併せて所 ②働きたい人たち

> せん。 制限の撤廃とも考えていま あり、対象者の拡大、所得 ①他の子育て支援策も

設化検討委員会の状況を踏 の動向や町の町立保育園民 国の平成25年度幼保一体化 るのか増員とするのかなど する計画を見据え、増園す まえ検討する考えです。 ②平成26年度に9名増と

## という料金割引制度 だが、東京電力では 度の経費削減が見込 の制度により5%程 がかかっている。こ で800万円の経費 を行っている。 金は月払いとのこと 「一括前払サービス」 町は約3300基

防犯灯の電気料 整を行い、来年度予算に向 で800万円支払い、最後 月で1基あたり約10円安く める。検討してはどうか け検討します。 支払時期や会計課等との調 とです。経費削減のため、 に過不足を精算するとのこ なると聞いています。一括 括前払いにより1ヶ

## 場から討論が行われました。 度決算の採決に先立ち、それぞれの立 ここではその要旨を掲載します。 10月21日の本会議最終日、平成22年

## 対応を評価 湘風クラブ

意識徹底を図り、適正な財

賛成討論 寒川駅北口地区整備等 行政課題解決への

0万円、前年度比約14億2 5億円を超え、前年度より 700万円の大幅な減額で 決算額は約138億140 した。さらに収入未済額は 平22年度の一般会計歳入

組むことを期待します。 なる駅前の姿が整いつつあ り駅前広場、駅前公園等が 源確保への積極的な取り組 充実及び商業活性化に取り 完成し、町内外の玄関口と 駅北口地区整備事業等によ 8100万円、前年度比9 みを求めます。 ・3%の減額でした。寒川 歳出決算額は約130億 今後も公共交通機関の

財源の中、各課とも山積す の向上に努めてください。 な方々に配慮し、町民福祉 されます。真に助けが必要 より扶助費等の増加が懸念 その他の事業は限られた また、高齢社会の進展に

困難な社会的背景は理解し

す。経済状況など徴収等が 3405万円増加していま

ら、縮減に向けた全庁的な ますが、負担公平の原則か

> 用対効果を踏まえ、効率的 自治体運営を期待し賛成し 地方分権時代にふさわしい 力を注ぐことを望みます。 な行政運営及び健全財政に 行政倫理・規範を根底に費 するまちづくりを意識し、 応されたものと評価します。 町民主体の施策を推進し、 今後とも町民と町が協働

を省略し賛成します。 なお、6特別会計も討論

## 反対討論

急財政対策の名の もとに福祉、 健康、 教育が大きく後退 日本共産党

動支援 者手当の削減、障害者の移 止・縮小で町民に負担が及 急財政対策や事業の休・廃 んだものが多くありました。 福祉では、在宅重度障害 般会計の歳出では、 (通所交通費、福祉 緊

> ど検診率を上げる努力や保 タクシー) の削減など大き 健師人数増による健康の向 く後退しました。 上手立てをとるべきです。 健康では、健診無料化な

る行政課題の解決に向け対

平成18年に設計され、4年 川小学校の外トイレ改修は ポーツ、文化活動など大き 間も先送り。すぐに改修す な削減となっています。寒 品、授業に必要な備品、ス 修見送り、教育活動の消耗 べき場所です。 教育では、学校施設の改

駅前広場整備などが行われ 打ち出すことを求めます。 型開発は休止も可能でした。 ました。急ぐ必要のない大 て、1園の増設を具体的に の待機児解消の手立てとし 工事、寒川駅北口1号公園 リサイクルセンター建設 子育て支援では、保育園

そのことに一番関わる福祉 税金で運営すべきです。 て」ということでしたが、 に関わることは第一に考え 有料化の論議がありますが、 平成22年度の方針は「命 受益者負担として町施設 字で、前年度の約5億47 は約3億2900万円の里

反対討論とします。 後退があったことを指摘し 健康、教育の分野で大きく

祉総合センター用地取得事 保健事業、 なお、特別会計でも老人 (仮称) 健康福

業を除き反対します。

### 賛成討論

厳しい財政状況のもと 安全施策への展開と 財政健全化を評価 民主クラブ

安全施策にしっかり取り組 学校の施設耐震化工事など 00万円減額しました。し と投資的経費も約7億89 12億円減の緊縮型予算のも んだことは評価します。 かし旭が丘中学校と小谷小 を講じた最初の年でした。 状況を想定し緊急財政対策 さらに実質単年度収支額 平成22年度は厳しい財政 般会計では前年度比約

改善が図られました。また、 00万円の赤字から大きな

果があがるよう住民福祉 も、その意図と効率化を念 み立てを増やし、町債を減 減らし財政調整基金への積 向上に努力してください。 頭に最小の経費で最大の効 今後の事業執行にあたって たことは高く評価できます。 らして財政の安定化を図っ 前年度の反省から繰入金を

します。 う兆しが見え、今後に期待 聞くことが有益であるとい みます。町が町民の意見を 公平性から早急な結論を望 施設有料化は利用と負担の となるよう求めます。公共 置等、そのキャリアが戦力 です。再任用職員の適正配 発になるための方策が必要 各種審議会等での論議が活 町民主体の町づくりには

し賛成します。 生産性向上を図るよう要望 を考え、より一層、 町政のあり方や体質改善 行政の

省略し賛成します。 歳出決算の認定は、 なお、6特別会計の歳入 討論を

## 第3回 定例会

# 人事案件など13議案を可決

いました。 9月28日 9月26日 (2日目)には、初日に提案説明を行った補正予算5件の質疑を行 (初日)、19件の議案の説明を行い、人事案件4件を同意しました。

否決されました。 に付託された議案3件をそれぞれ原案可決し、追加提案された意見書案3件が 10月21日 (最終日) には、 初日に提案説明された補正予算5件、常任委員会

## 寺本偕子氏を同意 教育委員会委員の任命

教育委員会委員の寺本氏 同意されました。

> のです。 会の同意を得て任命するも する者の中から、町長が議

よる採決の結果、 たもので、投票に



なるため、再び委員として 任命したいとして提案され の任期が10月16日に満了と

術及び文化に関し識見を有 名で人格が高潔で教育・学 法律により4年、定数は5 教育委員会委員の任期は

## 補 正予

• • • • •

固定資産評価審査委員

会委員の選任

3年、定数

は3名です。

鈴木

潔氏

を同意

敬機氏

27日に満了

任期が9月 委員3名の 今回、現

佐藤

武雄氏

同意されました。 を選任したいとして提案さ を迎えるため、再び現委員 れ、投票による採決の結果

固定資産課税台帳に登録さ 委員は、地方税法に基づき

固定資産評価審查委員会

査決定するもので、任期は れた価格に関する不服を審

> 5件が提案されました。 本定例会では、補正予算

東日本大震災等により生じ の放送内容を電話により確 料の追加、防災行政用無線 財政調整基金積立金の追加 た庁舎の壁面クラック修繕 一般会計の主な内容は、

> 旭小学校区児童クラブ建設 答装置の設置経費の追加 正減などです。 業の4特別会計繰出金の更 齢者医療事業及び下水道事 確定に伴う国民健康保険事 配管修繕経費の追加、事業 費の追加、各小学校の給湯 の追加、道路維持補修事業 に伴う開発申請等委託経費 介護保険事業、後期高

## Q 防災行政用無線装置の 【主な質疑と答弁】

のです。 で放送内容が確認できるも き、電話による問い合わせ 内容を20件分自動で登録で A 防災行政用無線の放送 なものなのか。

来年1月からの運用開始を Q 音声応答装置を利用し 及び運用開始はいつからか。 目指しております。 た場合の利用料の負担方法 電話料は自己負担で、

児童クラブの施設概要は。 また、建設時期はいつか。 Q 建設予定の旭小学校区 国・県のガイドライン

だと認識しております。

認することができる音声応 量鉄骨にした理由は。また、 いきたいと考えています。 木造ということについての 児童クラブの建屋を軽

思います。 もり計上したが、今後木造 の状況を踏まえた上で見積 も含め検討していきたいと 今回の震災や近隣市町

音声応答装置は、

どのよう

位を付けていくことが必要 の部分については、優先順 う考えのもと、必要な事業 町長の「選択と集中」とい もメリットがあるのでは。 行えば、地元企業にとって 割合で予算化し基盤整備を が厳しい中でも一定比率の 隣に比べ劣っている。財政 道路維持管理状況が近 来年度の予算編成では

る予定です。建設時期につ みんなのトイレ等を設置す 等を備えた専用スペースや に沿い、平屋でシャワー室 次第予算計上し、建設して するため、開発許可が下り いては、調整区域内に建設

検討はされたのか。

									補 止 予 算 額 表	₹	
会 計 区 分									補 正 前	補 正 額	補 正 後
-	_		般		会		計		148億9,020万5千円	2億3,091万8千円	151億2,112万3千円
at-t-	国	民	健	康	保	険	事	業	52億7,288万6千円	2億2,271万2千円	54億9,559万8千円
特別会計	後	期	高	齢	者	<b>感</b>	事	業	5億8,981万9千円	1,054万3千円	6億 36万2千円
会計	下		水	j	道	事		業	14億5,870万0千円	2,241万1千円	14億8,111万1千円
-1	介	護	ti di	保	険	į	事	業	21億3,564万5千円	1億1,982万1千円	22億5,546万6千円
			合		計				243億4,725万5千円	6億 640万5千円	249億5,366万0千円

## 議案の概要

れました。 本定例会では委員会に対し、議案3件が付託さ

が行われ、 れました。 10月21日 (最終日) には、委員長より審査報告 委員会審査同様、 原案のとおり可決さ

# ○暴力団排除条例の制定

進するため提案されたもの と連携し、暴力団排除を推 神奈川県暴力団排除条例

明らかにするとともに、暴 町の責務及び町民の役割を について基本理念を定め、 力団排除を推進するもので 主な内容は、暴力団排除

論が行われました。 注意すること」との賛成討 る際に人権への配慮に十分 するが、暴力団かを確認す なくすということで期待は 採決に先立ち、「暴力を

## 【主な質疑と答弁】

暴力団等の不当要求に適切 Q 町職員や指定管理者が

> 対応するのか。 れているが、具体的にどう に対応すると条文に明記さ

ていきたいと考えています 綱に基づき対応いたします マニュアル等を作り配布し また、指定管理者について めた不当要求行為等対策要 電子入札時に暴力団を 町職員は平成15年に定 現在定めがないため、

を検討します。 時に対処できるような対策 特別制限がないため、契約 用しており、入札参加には 町は県の電子入札を利

は補助金を出していないか。 暴力団等関係団体に町 暴力団の資金源になら

> る条例の一部改正 の報酬及び費用弁償に関す 及び非常勤特別職等の職員 ○スポーツ振興審議会条例

のです。 改正されたスポーツ基本法 を講ずるため提案されたも の施行に伴い、所要の措置 スポーツ振興法から全部

整備を図るものです。 るとともに、必要な条文の をスポーツ推進委員に改め 興審議会をスポーツ推進審 議会に改め、体育指導委員 主な内容は、スポーツ振

## する条例の一部改正 ○災害弔慰金の支給等に関

妹が追加されたため、必要 所要の措置を講ずるため提 する法律の一部改正に伴い な条文の整備を図るもので となる遺族の範囲に兄弟姉 より災害弔慰金の支給対象 案されたものです。 主な内容は、法の改正に 災害弔慰金の支給等に関

どう見極めるのか。

## 【主な質疑と答弁】

Q 生計を同じくしていた

で採択すべきではない」な

るようであり、あえてここ

精査しております。 ないよう、現在補助金等を 者の確認方法は。 Q

住民票等で確認します。 今後の大規模震災に備

A 予備費等で対応したい えた準備金は。

と考えています



継続審査となっていた陳情2件と併せて審査され 本定例会では、陳情3件が委員会に付託され、

りの結果となりました。 10月21日(最終日)に採決が行われ、 次のとお

## て将来への希望に関する陳 ◇田端西地区の農地につい

継続審査となっていた本陳 陳情者に答えていきたい」、 の動きをしっかり把握し、 る。今回は反対するが、町 画の中に位置づけもされて 情は、審査の中で「総合計 おり、研究会も発足してい うなまちづくりを進めてい 「町は農業が継続できるよ 平成23年2月に提出され、

> 結果、不採択となりました どの意見が出され、採決の

# ◇買物不便地域の解消を求

める陳情

となりました。 見が出され、再び継続審査 査・研究が必要」などの意 度、当委員会としての調 情は、審査の中で「もう一 継続審査となっていた本陳 平成23年5月に提出され

についての陳情書

率を求める意見書の提出を 診療報酬への消費税ゼロ税 基盤「医業税制」の存続と ◇地域医療の守り手の経営 た。

求める陳情

いての陳情書 児者・透析者を含む移動困 難者に対する通院支援につ ◇平成24年度における障害 果、不採択となりました。 た本陳情は、慎重審査の結 平成23年9月に提出され

窓口に相談もない現状を踏 内医療機関のバスや福祉タ 障害者医療費助成制度継続 ◇平成24年度における重度 結果、不採択となりました。 どの意見が出され、採決の 図る方向性を探るべき」な ついて関係団体との連携を 状把握に努め、通院支援に る状況ではない」、「町は現 まえると早急に新制度を作 クシーの利用者が多数おり、 た本陳情は、審査の中で「町 平成23年9月に提出され

#### の結果、不採択となりまし などの意見が出され、採決 あえて採択する必要はない\_ も継続するとのことなので は、助成制度を平成24年度 た本陳情は、審査の中で「町 平成23年9月に提出され

#### ここが聞きたい!

## 般

日、7日に、議員9人に 本定例会では、10月6

## 民主体のまちづくりを よって一般質問が行われ 以下はその要旨です。

住

柳 下 雅 子 議員

どう進めるのか

参画を推進することである ていない。そこで問う。 数に満たず、いまだ開かれ 議の今年度の公募委員は定 された、まちづくり推進会 るが、自治基本条例に規定 長の責務は町政への町民の 定されて5年目になる。 まちづくり」を柱としてい 所信表明で「住民主体の 寒川町自治基本条例が制 町

懇談会を行う効果は何か。 思われるが、地域に入って 課題を十分認識していると の意見を聞いている。町は ンケート」を実施して町民 に「すみよいまちづくりア ために町長は何をするのか。 主体のまちづくりに変える ②町は25年間、 ①町民不在の町政を住民 1年おき

はあるのか。

ルート決定に、住民の参画

(仮称) 湘南台寒川線の

する住民目線の職員の育成 はどのように行うのか。 検証を行う部署はどこか。 の担当は教育委員会である。 実施計画の「学びプラン」 整を図る担当は企画政策部 民環境部、総合的な政策調 る自治基本条例の担当は町 これらを統括し、推進の ⑤いまだ住民説明会のな ③まちづくりの理念であ ④住民と協働して仕事を

緒にこれからのまちづくり を進めてまいります。 交換を行いながら町民と一 えるために積極的に地域へ 入り込んでいきます。意見 町長 ①地域の課題を捉

り多くの声を聞き、今後の ものもあると感じます。よ 課題は地域によって特有な まちづくりに生かしたいと ンケート以外のさまざまな 定の項目に限られます。

民の意向を伺うことは、混 会を持つ考えでいます。 情報提供やご意見を聞く機 乱を招く部分もあります。 える事業の場合、漠然と住 認識する機会を設けます。 面や仕事に対する姿勢を再 く業務に精通し、サービス が、自分の所管に限らず広 事業等の内容に沿って、 ⑤生活に大きな影響を与

います。 画は自治基本条例を基本に 画政策部で行うと認識して は総合計画の担当である企 です。一貫して推進の確認 しており、個別計画も同様 企画政策部長 ③総合計



整備が進む (仮称)湘南台寒川線 (藤沢市打戻地内)

## ②アンケートの設問は特 県知事選挙と8月施行の町 期日 4月施行の県議会議員

④今後は職員一人ひとり 票率を上げるべきと考える。 票率であった。住民の意見 投票率は共に40%前後と低 まざまな手だてを講じて投 く、近年の国政選挙におい を反映させるためにも、 ても県内自治体で下位の投 長・町議会議員補欠選挙の

さ

法は。 ②選挙公報の受け取り方 ①取り組みと課題は。

事前に記載できるなど簡素 化する考えは。 ージからダウンロードして 宣誓書は、入場整理券裏面 、の印刷や、町のホームペ ③期日前投票で記載する

が投票しやすいように、全 る考えは。 投票所をバリアフリー化す ④高齢者や障がい者の方

## 選挙管理委員会書記長

線による啓発等を行ってい ①広報への掲載、防災無

# 前投票時の宣誓書の 簡素化で投票率の向上を

太田 真奈美 議員

した。 主張の作文の募集を始めま として選挙に対する意見、 ら、今年度より新成人の声 下傾向となっていることか ます。若年層の投票率が低

理券裏面への印刷は難しい でも入手できます。 のほか各公共施設、 みが基本ですが、役場庁舎 ②7社による新聞折り込 ③費用対効果から入場整 寒川駅

ジからのダウンロードにつ いては、可能と考えますの と考えます。町ホームペー



宣誓書の簡素化を

県と協議のうえ研究してま いります。 で、利便性を図る意味でも

を図ってまいります。 できる限り有権者の利便性 は職員が対応していますが いすの配置、場合によって ます。スロープの用意、車 大変なご不便をかけており ④お体の不自由な方には

# アレルギー対策強化を

学校での食物

の取り組みは。 ルギー疾患に対する学校で ①児童・生徒の食物アレ

いて周知徹底されているか れる。各学校での対応につ れ所持者が増えると想定さ ②エピペンが保険適用さ

応じ除去食、代替食を提供 ーのある児童には、 が必要と認識しています。 とから、個々に応じた対応 町 長 教育長 ①食物アレルギ ①生命に係わるこ 個々に

講習を受講しています。 普通救命講習でエピペンの ②教職員及び養護教諭

# 新町長の子育て施策は 近隣に負けない学力の確保か

藤 美 鈴 議員

うに捉え、施策を進めてい 町の子育ての現状をどのよ くのかを伺う。 ための取り組み」である。 どもたちを健やかに育てる 1つ目は、 町長の7つの主要施策の 「明日を担うこ

①学校では落ち着いて授

きな問題と思っています。

学校教育の充実をさらに

革をする必要があると考え 招き、防災について意識改 はずである。外部の講師を 力・生き抜く力につながる を身に付けることは生きる 越えさせたという。災害時 子どもたちが教育で身に付 向上が一番大切であるのか えた生徒も多く、課題は多 児童や精神的ストレスを抱 に限らず自分で判断する力 けた対応力が想定外を乗り ぼ全員が津波の難を逃れた。 釜石市の小・中学生は、ほ いと考える。それでも学力 業を受けることができない ②3月の大震災で岩手県

いります。

人数指導を推進してま

対応をどう考えていくのか 感じる方は少なくない。 ているのか。また、職員の 町長 ①学力の確保は大 町ではこのことを把握し 員の対応に問題があると ③育児中の不安な時期に

いて、1つの学級を幾つか ついては、小・中学校にお ます。今後の教育の充実に 学力の確保が必要だと考え 図り、近隣状況に負けない に分け授業を行う、少

てまいります。 となることから、多く の課題解決に向け努め め細やかな指導が可能 そのことにより、 き

もたちに生きる力を学 々の参加を得て、子ど が連携を図り地域の方 ②学校・家庭・地域

> 練では、消防署と連携し署 有効な選択として視野に入 外部講師等につきましても や講演をいただいています。 員による消火器操作の実演 しています。また、防災訓 さまざまな教育活動を展開 民間団体の方を講師に招き 教育長 ②薬剤師や警察

職員の対応に不安がある場 ないと考えます。 合は、対応しなければなら では把握しておりませんが 健康福祉部長 ③担当課

れ、進めてまいります。 てまいりたいと考えます。

の締結状況は

自衛隊関係者の登用は。 ④防災対策の充実に向け、

示いたしました。 感をもって対応するよう指 がら、町としてもスピード ③ツイッター配信は、

また、寒川駅北口ロータ

てひろば

も含め検討していきます。

# 大震災から得た教訓や 経験を町の防災対策に

ぶ環境づくりを今後は進め

隆 之 議員

また、寒川駅北口ロータ

等の見直し状況は。 状況について伺う。 たが、町の防災対策の進捗 ①6月以降の地域防災計 6月議会でも一般質問し 避難所運営マニュアル

医師会、薬剤師会との協定 ②災害時の物資の確保や

確保は。 など新たな情報伝達手段の ③ツイッターを活用する

町長 ①県の動向を見な

ての子育 育児支援と めてまいります。 導入に向けた取り組みを進 と、大変有効であるため、 クセスの手軽さも考慮する

総務部長 ①避難所運営 ④関係機関の意見や調整

> め、幅広く協定を締結して 今後も福祉・医療関係を含 に策定する予定です。 マニュアルの素案は年内中 いきたいと考えています。 ②現在25の企業と締結し

## 公共交通機関の 利便性向上策は

状況を聞く。 改善に向け、 と比べると本数が少ない。 が、単線であり、他の電車 々の貴重な交通機関である 学、通勤や町外から来る方 JR相模線は、 町の取り組み 町民の通

び近隣市町とJRを加えた 化や輸送力向上の必要性に れるが、町の考えは。 リーができたことにより、 ついて、本年5月に県およ な路線バスの展開が期待さ 湘南台方面のバスなど新た 町長 JR相模線の複線

> 要性等を検討しています。 来需要及び輸送力向上の必 を設置し、現在相模線の将 「相模線のあり方検討会」

リーへの乗り入れは、現在 いきたいと思います。 は今後も引き続き要望して 向上に向け、バス事業者に コミュニティバスだけです 町民のさらなる利便性

業者に要望していきます。 素と捉え、引き続きバス事 めていくためにも重要な要 線などの連絡線との関係上 面へのバス運行は、小田急 有効であり、町の魅力を高 企画政策部長 湘南台方



## 心の電話相談」 自殺予防対策強化を図れ 」活用で、

海老根 照 子 議員

日本の自殺者数は、年間

の取り組みについて問う。 社会をつくる上で自殺予防 防げない場合もあるが、絆 不明となっている。自殺は 少なく死亡理由も約6割が う警察庁の統計より大幅に 載されているが、実際は5 調査では児童・生徒の自殺 る。文部科学省の問題行動 われている。県内でも毎年 3万人を超え、 尊い命が失 00人から600人台とい 者数は、150人前後と記 1800人台で推移してい への対策について。 ①高齢者及び児童・生徒

都市建設部長

鑑賞池の

けてはどう考えているか。 化基金の活用と来年度に向 ③相談窓口体制は。 ②県地域自殺対策緊急強

と周知について。 ④県の心の電話相談活用

ら広域連携で取り組み、継 と啓発は当然必要なことか 町長 ②自殺予防の対策

> 回相談員等を配置し一人ひ 電話番号を記載した物品を 課に窓口を設けています。 対策講演会を開催します。 品の配布と11月に自殺予防 とりの相談に応じています。 ンセラーや心理相談員、巡 続的に進めたいと考えます して体制を整えているため 教育長 ④県では電話料を無料に ③うつ病対策として健康 健康福祉部長 ②啓発物 ①スクールカウ

歳以上の独居の方を対象に 配布し啓発に努めています 全戸訪問を行っています。 で保健師1名を増員し、70 少子高齢化対策担当参事 ①地域包括支援センター

## 之宮公園整備と 遊具設置を急いで

明だが、公園利用者や子ど れた。理由は老朽化との説 3月に遊具7基が撤去さ

> 置の要望は強い。利用者の 設置するのか。また、鑑賞 対策について問う。 よる苦情が寄せられている 池に藻が大量発生し悪臭に ニーズに応え、いつまでに

9公園に10基の遊具設置に 年内には設置できる予定で 付をいただきました。町内 之宮公園にも遊具2基が 部充てさせていただき、 町民の方よりご寄

職員で随時表面清掃等を行 は年1回ですが、管理人や 悪臭は、安全面からも問題 があると認識しています。 池のしゅんせつ(浚渫)



# もたちからも新たな遊具設 原発事故によって、原子 放射線量監視体制強化について

い対応します。

認識するところとなった。 の考えは。 備設置の助成を拡大し、普 本の最大の課題となった。 然エネルギーへの転換は日 及を図るべきと考えるが町 ルギー特別措置法を定めた。 力発電の危険を身をもって 国は今夏、再生可能エネ ①家庭への太陽光発電設 地域活性にもつながる自

努めてまいります。 ネルギーの地産地消を研究 せ、補助制度の導入推進に し、推進する町の考えは。 電設備の設置を行う考えは 町長 ①県と歩調を合わ ③水力・風力など自然エ ②公共施設への太陽光発

の設置を予定しており、既 設中の広域リサイクルセン 教育委員会等での大規模修 存施設への設置については、 ターに太陽光発電システム 町民環境部長 ②現在建

> おります。 繕時に検討したいと思って

喜多村

出

町の考えは

用は難しい問題です。現況 象条件に大きく影響される いきたいと考えています。 ステムの導入推進を進めて を踏まえると太陽光発電シ ため、既存施設への導入活 ③自然エネルギーは、

様にする考えは。



## エアコン導入の考えは 小・中学校への

近年の夏の暑さは大変な

ちに考えなくてはならない 子どもの健康の問題から直 校の暑さ対策は学習環境、 状況である。小学校・中学 そこで質問をする。

を置き、電気をまかなえる と考えるが町の考えは。 アコン設置対策をとるべき っている小・中学校へのエ いつかない。近隣でも行な ②学校に太陽光発電設備 ①これまでの対策では追

ン設置をしていきます。 認識しております。学校の アコン設置の必要性は十分 の確保のため、学校へのエ 快適に勉強できる教育環境 行により、子どもが健康で 大規模改修時に併せエアコ 町長 ①地球温暖化の進

思っております。 ら順次実施していきたいと め、財政状況を勘案しなが には多額な費用がかかるた 教育次長 ①大規模改修

改修時に併せて設置できる よう検討します。 備設置については、 ②学校への太陽光発電設 大規模

## 障がい者医療無料制 創れ「あったかい町\_ 度復活で

## 田 桂 子 議員

ず伺いたい。 をどのように創るのか、ま ている。「あったかい町」 さしのべる政治が求められ が通い合うあったかい町」 になっている現在、経済的 しが閉塞感漂う厳しいもの の拡大により、町民の暮ら を掲げられた。貧困と格差 社会的弱者に温かい手を 町長は公約で「人々の心

度の新設が必要だと考える 弱者に対する医療費助成制 が見解はいかがか。 がい者手当の復活③経済的 料制度の復活②在宅重度障 ①中度障がい者医療費無

ていくことだと考えていま づくりを進めることが絆で がら、連携し協働してまち あり、あったかい町を創っ れの役割と責任を果たしな ①及び②は、医療制度改 町長 町民と町がそれぞ

> 検討しております。 部負担金減免制度について を継続していく考えです。 直しを行っており、現制度 の方針に基づき、制度の見 ③24年度導入に向け、

## 高度地区指定に伴う 紛争への対処を

れたが、その基本的な考え シュを防ぐために、高さ制 限を急げと求めてきた。 前にして、マンションラッ ①ようやく素案が公表さ さがみ縦貫道路開通を目

の同意条項などを盛り込 や住民への説明会・住民 ため、工事の概要板の設置 難ビルの設定はどのよう んだ条例などが必要だが。 ③津波対策として、避

①考え方は大き

また、防災担当と教育委

革等の社会状況の変化や県

区域とする。二点目は、町 内は全体的に低層の建築物 は、市街化区域全域を導入 を踏まえ制限値とすること が多いことから、その現状

く分けて二点です。一点目

町民の皆さまのご意見を聞 のルール作りに努めていき き、よりよい建築物の高さ ントや住民説明会を実施し 今後は、パブリックコメ

いて見直しをしていきます 協定締結等、津波対策につ 指導を行っていきます。 説明会等、引き続き適切な 結果を踏まえ、避難ビルの 「修正津波浸水予想図」の ③県が作業を進めている

都市の変化に対応するため 先進的事例を研究します。 都市建設部長 ②今後の

②紛争発生を未然に防ぐ



町役場から望む景観

## 東日本大震災以後、町職 いざというときに備え 減災への取り組みを急げ

町は、その後の災害対策へ の取り組みが非常に鈍い。 を構築する必要がある。 員も被災地へ行っているが ①兵庫県西宮市では、 大震災に備えた取り組み

②現行の要綱により工事 災害時の被害状況及び要支 ーズに進むものとなってい ひとりの情報が登録でき、

う日にしてはどうか。 災者支援システム」を早期 話し合い、意識づけてもら 確保する意味から、この「被 定し、家族で防災について あるが、例えば3月11日を に導入すべきと考えるが。 「家族防災会議の日」に制 ②9月1日は防災の日で 町も町民の財産と安全を

> れないか。 るような仕掛けなど考えら 子どもから親へ話題提供す 防災を話し合うような機会 員会が連携し、毎月家族で ③<br />
> 自主防災組織が主体的

災者支援システム」を開発 援内容、各種手続きがスム した。ソフトは無料で一人 震災を経験し、職員が「被 が必要と認識しております 踏まえ、被災者支援には、 げて実施すべきでは。 ユレーション体験を全町挙 行政事務の効率化を図る事 このシステムは、行政事 町長 ①大震災の教訓を

入を考えます。 理に努め、早い段階での導 きることから、課題等の整 災害時の危機管理に運用で 者の負担軽減にもつながり 務の効率化が図られ、被災

止に有効であると考え、制 なげるかが特に重要と考え の日」は防災意識の低下防 ています。「家族防災会議 被害をいかにして減災につ ②地震時等における災害

定に向け検討したいと思い

要と考えています。 所ごとの模擬訓練は大変重 織が利用しますので、避難 避難所を複数の自主防災組 自主防災組織は23あります。 ③広域避難所は10カ所、

力はできると思います。 で家族会議を促していく協 っていく考えです。 教育長 ②学校だより等

防災組織と調整、協議を行

今後、実現に向け各自

に取り組む避難所でのシミ

したいと思います。 議論の場が作れるよう検討 を得ながら、家庭での防災 総務部長 ②学校の協力



## 新 題 い公共」を掲げるが 解決の具体策は何か 議員

必要があると認識しており

学・官」で連携協議を進 地域産業の強化を図る

早乙女 昭

抱えている問題解決を優先 すべきではないか。 が遅れている。むしろ現在 なされているが、町の対応 の解決すべき課題は何か。 ニティの創設を提案してい い公共」として地域コミュ な課題解決のため、 ②各地域には自治会があ さまざまな問題提起が  $\widehat{1}$ 具体的な進め方とそ ①地域のさまざま 「新し

産・学・官」の連携で地 (2) ①広域行政による

> う評価しているのか。 どのように捉えているか。 が、 の税制面での支援制度をど んな産業の創出を図るのか ②湘南地域の産業構造を ④商業者への支援拡大策 ③企業や商業者に対して

> > おります。

現在調査結果の分析をして

題解決に取り組みたいと思 内の体制づくりを整え、課 地域担当職員制度の創設や 通課題に対処できるよう、 っております。 各団体の枠組みを超えた町

政協議会で実施した調査結 画し、 策等について、広域の「産 果を踏まえ、取引拡大支援 する方策を考えていきます。 今後は職員も地域の中に参 決に取り組んでいますが、 ②現在、各地域で課題解 (2) ①湘南広域都市行 地域が自主的に解決

いと思っております。

途に県と合意形成を図りた まえた上で、今年度内を目

地域の意向を十分踏

所信を述べる木材町長

とは。 域産業の創出を図るとある 具体的にどう進め、 سلح

町長 (1) ①広域な共

> 製造業のみの調査であり、 支援策を検討していきます につながるような側面的な 町民環境部長 ④今後は、商業の活性化 2 (2)

要施策二点について伺う。

町長の所信表明から主

されると考えております。 支援策としての目的は達成 ③町内企業の流出を防ぐ

## 新町長の決断はいつ? 湘南台寒川

湘南台寒川線のルート決定 の調整を終えるのか。 トと決め、いつまでに県と れたが、具体的にどのルー 出し用地確保に努めるとさ について、大至急、 かねてから問題の 長選挙において町長は ルート決定につい (仮称) 結論を

# 新議員の抱負

負を紹介します において当選し、 8月28日に行われました寒川町議会議員補欠選挙 29日に就任されました新議員の抱



き、

により初当選させていただ し上げます。 心より感謝と御礼を申

皆さま方の温かいご支援

小栗裕治議員

寒川町は、 格式ある伝統

を有し、 しい町です。 テンシャルを持った素晴ら 経済的にも高 13 ポ

がら、 い申し上げます。 ために尽力してまいります する社会との融和を図りな こ指導を賜りますようお願 この寒川町と急速に変化 今後とも一層のご支援と 町のさらなる発展

#### 本会議インターネッ 、中継



寒川町議会では、本会議の模様をインターネットで中継しています。 中継については、 生中継と録画中継を行っており、ご自宅等のパソコンからご覧 になることができます。ぜひご覧ください。

なお、録画中継は生中継の後、随時更新いたします。

【生中継の予定】(12月定例会)

11月30日(水) 9時から 12月 2日(金) 9時から 12月12日 (月) 9時から

12月13日(火) 9時から 12月15日 (木) 10時から

寒川町議会

検索

ジは「寒川町議会」で検索できます。

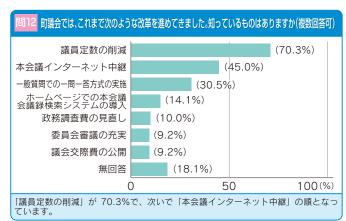
都合により、日程を変更する場合があります。

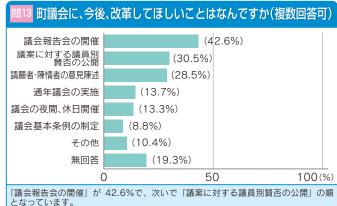
本町議会では、町民に開かれた議会をめざすため、アンケート調査を実施しました。

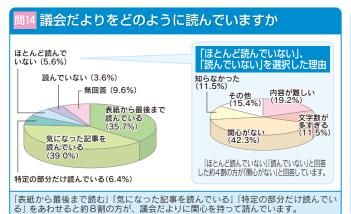
多くの町民の皆さまにご協力いただき、249人の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。このたび、集計結果がまとまりましたので、次のとおりお知らせします。

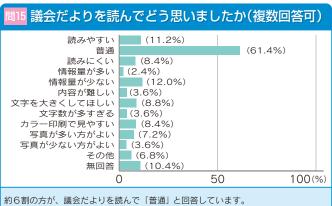
また、アンケート調査の回答で、問 17「今後、議会だよりに取り上げてほしい記事」については、記述式のため 町議会ホームページの結果報告書によりお知らせしております。

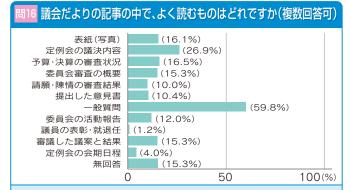
この調査結果は、今後の議会運営を進めるうえでの貴重な資料として活用させていただきます。



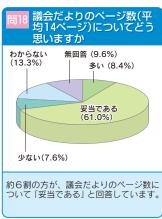


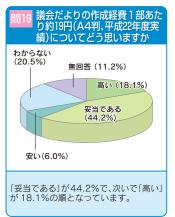


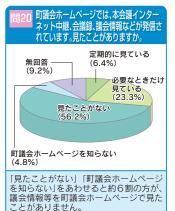


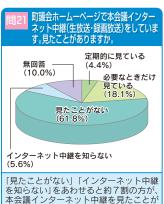


約6割の方が議会だよりの中で「一般質問」について、関心を持って読んでいます。

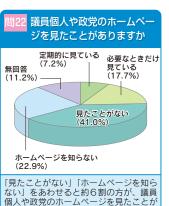








ありません。





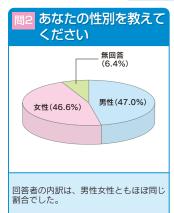
## 寒川町議会に関するアンケート

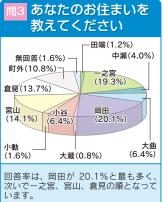
## 集計結果

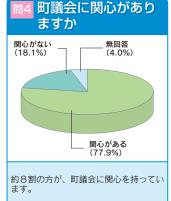
回答率(割合)は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを表記していますので、回答比率の合計値が100.0%にならない場合があります。

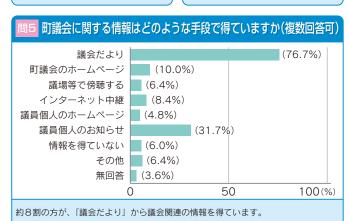
・複数回答可の質問は、母数を回答者数としているため、回答比率の合計値が100.0%を超えます。

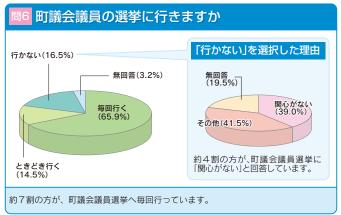
#### 問1 あなたの年齢を教えて ください 無回答(1.6%) 20歳未満(4.8%) 80歳以上 (2.4%) 20歳代(4.4%) (2.4%) 20歳代(4.4%) (2.4%) 20歳代(1.3%) (21.3%) (21.3%) (21.3%) (14.9%) 30歳代(10.8%) 60歳代が27.7%と最も多く、次いで 40歳代、50歳代の順となっています。

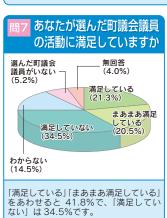


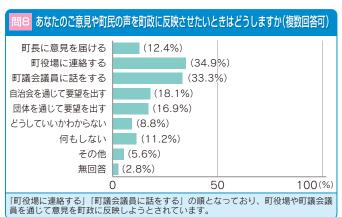


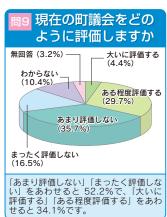




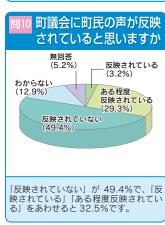


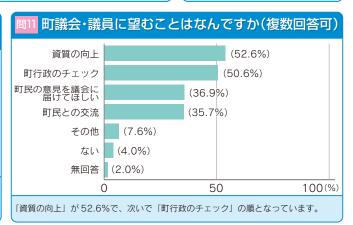












#### 審議した議案と結果(平成23年第3回定例会)

議案番号	件    名	結	果
報第4号	専決処分の報告について		
議第32号	教育委員会委員の任命について	同	意
議第33号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同	意
議第34号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同	意
議第35号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同	意
議第36号	寒川町暴力団排除条例の制定について	原案可	決(全員)
議第37号	寒川町スポーツ振興審議会条例及び寒川町非常勤特別職等の職員の報酬及び費用弁償に関する条例 の一部改正について	原案可	決(全員)
議第38号	寒川町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可	決(全員)
議第39号	平成23年度寒川町一般会計補正予算(第3号)	原案可	決(全員)
議第40号	平成23年度寒川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可	決(全員)
議第41号	平成23年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可	決(全員)
議第42号	平成23年度寒川町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可	決(全員)
議第43号	平成23年度寒川町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可	決(全員)
議第44号	平成22年度寒川町一般会計歳入歳出決算の認定について	認気	定(多数)
議第45号	平成22年度寒川町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認気	定(多数)
議第46号	平成22年度寒川町老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認気	定(全員)
議第47号	平成22年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認気	定(多数)
議第48号	平成22年度寒川町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認気	定(多数)
議第49号	平成22年度寒川町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認気	定(多数)
議第50号	平成22年度寒川町(仮称)健康福祉総合センター用地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認気	定(全員)
意第7号	原発からの撤退と自然エネルギーへの転換を求める意見書の提出について	否	決
意第8号	介護職員処遇改善交付金制度の継続を求める意見書の提出について	否	決
意第9号	住民を原子力災害から守るために、原子力空母・艦船の横須賀母港撤回を求める意見書の提出について	否	決
陳第4号	田端西地区の農地について将来への希望に関する陳情	不	採 択
陳第6号	買物不便地域の解消を求める陳情	継糸	売審査
陳第9号	地域医療の守り手の経営基盤「医業税制」の存続と診療報酬への消費税ゼロ税率を求める意見書の 提出を求める陳情	不	採 択
陳第10号	平成24年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情書	不	採 択
陳第11号	平成24年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情書	不	採 択

(議案番号欄 報:報告 議:議案 意:意見書案 陳:陳情)

#### ※議案等の議員別賛否結果については寒川町議会のホームページで閲覧できます。

○傍聴はどなたでもできます。当日受付をしてください。 (委員会の傍聴は、委員長の許可が必要です。) 寒川町議会のホームページでも、会期の日程や議会の傍聴の しかた、請願や陳情の手続き、議員名簿などが閲覧できます。 なお、不明な点については議会事務局へお問い合わせください。 議会事務局 総務担当TEL 0467 - 74 - 1111 内線341・342



http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/about/gikai/index.htmle-mail:m-gikai@town.samukawa.kanagawa.jp



寒川町議会

検索、

ホームページは「寒川町議会」で検索できます

#### 寒川町議会第4回(12月)定例会日程

月日 (曜)	開始時間	内 容		
11月30日 (水)	9:00	本会議		
12月2日(金)	9:00	本会議		
12月5日 (月)	9:00	総務常任委員会		
12月6日 (火)	9:00	文教福祉常任委員会		
12月7日 (水)	9:00	建設経済常任委員会		
12月8日 (木)	9:00	寒川駅周辺整備対策特別委員会		
12月 6日 (水)	13:15	東海道新幹線新駅対策特別委員会		
12月12日 (月)	9:00	本会議(一般質問)		
12月13日(火)	2 00	12110 ( ///2/1-1)		
12月15日 (木)	10:00	本会議		

(都合により、日程を変更する場合があります。)